

国語科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて	
ア	イ
・ 叙述に基づいて、文章の構成や展開を捉え、内容を読み取る力	・ 自分の考えを伝えるために、必要な情報を整理し、伝えたいことを明確にする力

	児童・生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<p>ア それぞれの文の主語と述語との関係を捉えること。</p> <p>イ 経験したことや想像したことを基にして必要な事柄を選び、自分が伝えたいことを明確にすること。</p>	<p>ア 会話や書かれた文章で主語と述語をはっきりと表現させる。抜け落とさせない。</p> <p>イ 身近なことや経験したことを報告したり、記録したりする機会を多くとり、見聞きしたことを伝えたい思いを高め、一番伝えたい事柄を一つ表現させる。</p>	<p>ア 年間を通して実施するが、特に以下の単元で行う。 ずうっと、ずっと、大すきだよ (12月～)</p> <p>イ 年間を通して実施するが、特に以下の単元で行う。 しらせたいな、見せたいな (10月～)</p>	
第2学年	<p>ア 叙述に即して的確に読み取ること。</p> <p>イ 始め・中・終わりの文章構成を考えたり、効果的な表現方法を工夫したりして、自分が伝えたいことを明確にすること。</p>	<p>ア 時間を表す言葉や文章の順序、理由に着目させて、登場人物の言動や筆者の考えを読み取らせる。</p> <p>イ 今週のニュースや見付けた物など身近なことを話したり書いたりする活動を取り入れ、順序や伝えたいことに気を付けながら文章を構成させたり、自分の気持ちを適切に表す言葉を考えさせたりする。</p>	<p>ア 年間を通して実施するが、特に以下の単元で行う。 お手紙 (10月)</p> <p>イ 年間を通して実施するが、特に以下の単元で行う。 かんさつ名人になろう (5月～)</p>	
第3学年	<p>ア 叙述を基に書き手の考えや登場人物の行動や気持ちを読み取ること。</p> <p>イ 相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較・分類して、自分が伝えたいことを明確にすること。</p>	<p>ア 主語と述語、修飾語と被修飾語などの文の構成や、接続詞、文章の順序に着目させて、登場人物の言動や筆者の考えを読み取らせる。</p> <p>イ 調べたことをまとめて報告させたり、行事の案内やお礼の手紙などを書かせたりして、相手や目的を明確にした活動を取り入れる。経験したことや想像したことなどの伝えたいことを複数挙げさせた上で選択させる。</p>	<p>ア 年間を通して実施するが、特に以下の単元で実施する。 ちいちゃんのかげおくり (10月)</p> <p>イ 年間を通して実施するが、特に以下の単元で実施する。 気になる記号 (6月)</p>	

第4学年	<p>ア 叙述を基に書き手の考えや登場人物の行動や気持ちを読み取ること。</p> <p>イ 相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較・分類して、自分か伝えたい中心を明確にすること。</p>	<p>ア キーワード、場面や段落相互の関係に着目させて、登場人物の心情や筆者の考えを読み取らせる。</p> <p>イ 調べたことをまとめて報告させたり、行事の案内やお礼の手紙などを書かせたりして、相手や目的を明確にした活動を取り入れる。中心に述べたいことを一つに絞り、構成を考えて文章を書かせる。</p>	<p>ア 年間を通して実施するが、特に以下の単元で実施する。 ごんぎつね(10月)</p> <p>イ 年間を通して実施するが、特に以下の単元で実施する。 わたしの研究レポート(2月～)</p>	
第5学年	<p>ア 叙述を根拠に、文章構成を捉えたり登場人物の心情や登場人物同士の関係性を捉えたりして主題や要旨を読み取ること。</p> <p>イ 相手や目的に応じて、感じたことや考えたことなどから集めた材料を整理し、自分が伝えたい意図を明確にすること。</p>	<p>ア 場面や段落相互の関係に着目させて、場面や段落ごとの要旨をまとめさせる。</p> <p>イ 事象を説明したり、意見を述べたりする活動を通して、考えたことや伝えたい意図が明確になるように事柄を選んで構成し、文章を書かせる。</p>	<p>ア 年間を通して実施するが、特に以下の単元で実施する。 大造じいさんとガン(10月～)</p> <p>イ 年間を通して実施するが、特に以下の単元で実施する。 グラフや表を用いて書こう(11月～)</p>	
第6学年	<p>ア 叙述を根拠に、文章構成を捉えたり登場人物の心情や登場人物同士の関係性を捉えたりして主題や要旨を読み取ること。</p> <p>イ 相手や目的に応じて、感じたことや考えたことなどから集めた材料を整理し、自分が伝えたい意図を明確にすること。</p>	<p>ア 場面や段落相互の関係に着目させて、場面や段落ごとの要旨をまとめさせる。</p> <p>イ 事象を説明したり、意見を述べたりする活動を通して、考えたことや伝えたい意図が明確になるように事柄を選んで構成し、文章を書かせる。</p>	<p>ア 年間を通して実施するが、特に以下の単元で実施する。 海の命(1月～)</p> <p>イ 年間を通して実施するが、特に以下の単元で実施する。 未来がよりよくあるために(10月)</p>	

■主体的・対話的な学習活動について

- 1年 ペアやグループで、自分が考えたことなどを伝え合う活動を行う。
- 2年 ペアやグループで、自分が考えたことなどを伝え合う活動を行う。
- 3年 様々な形態で自分が考えたことなどを話し合う活動を行う。
- 4年 自分が考えたことや読み取ったり調べたりしたことなどを話し合う活動を行う。
- 5年 視点を明確にした話し合い活動を行う。
- 6年 視点を明確にした話し合い活動を行う。

■授業の終末の工夫

- 1年 授業のめあてを振り返り、分かったことや感想などを発表させるの活動を行う。
- 2年 授業のめあてを振り返り、分かったことや感想などを発表させるの活動を行う。
- 3年 授業のめあてを振り返り、意見の交流を通して、様々な意見があることに気付かせる。
- 4年 授業のめあてを振り返り、意見の交流を通して、一人一人の感じ方の違いに気付かせる活動を行う。
- 5年 授業のめあてに対して、自分の取組を振り返る活動を行う。
- 6年 授業のめあてに対して、自分の取組を振り返る活動を行う。